

令和6年 金沢市の交通事故



は じ め に

令和6年中に全国での発生件数及び負傷者数は前年に比べ減少し、交通事故により亡くなられた方は、前年に比べ15人少ない2,663人でした。

(ピーク時は、昭和45年の16,765人)

また石川県内でも、発生件数及び負傷者数は前年より減少し過去最小となりましたが、亡くなられた方は、前年に比べ2人多い30人でした。

金沢市内でも、発生件数及び負傷者数が前年より減少した過去最小となった一方、亡くなられた方は11人で、前年に比べ6人増加となりました。

交通死亡事故の特徴として、歩行中死者の割合が、全国では36.2%、石川県では36.7%、金沢市では36.4%となって同水準となっております。高齢者については死者の割合が、全国では56.8%、石川県内では70.0%、であるのに対し、金沢市内では63.6%と、高齢者が全国に比べ、高い割合となっています。

したがって今後も、高齢者の交通事故抑止対策を最重要課題と位置づけ、効果的な対策を検討、実施し続けることが重要です。

本書は、石川県警察本部をはじめ、関係機関から提供された資料をもとに、令和6年中の金沢市内の交通事故についてまとめたものです。

令和7年8月

金沢市都市政策局
交通政策課

目 次

『金沢市の人口 及び 面積』	1
1. 交通事故の概要	2
2. 免許保有者数と交通事故	4
3. 類型別・時間帯別交通事故発生状況	6
4. 年齢別・性別交通事故死傷者数	7
5. 状態別交通事故死傷者数の推移	7
6. 歩行者関連事故	8
7. 自転車関連事故	10
8. 子どもと高齢者の事故	11
9. 高校生の事故	13
10. 状態別・時間帯別死亡事故	13
11. 中核市の交通事故状況	14

金沢市の人口 及び 面積

12月1日現在

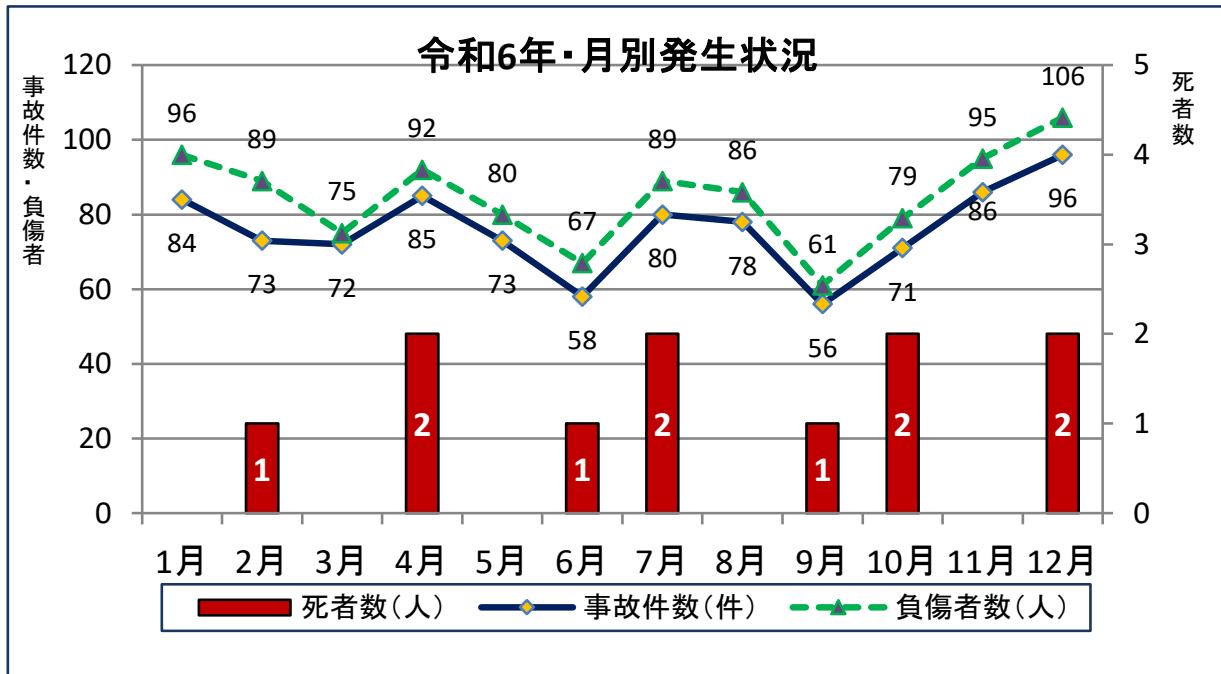
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
推計人口 (人)	465,386	463,874	463,565	461,352	459,822	457,602	455,578
男 (人)	225,702	224,987	224,535	223,505	222,685	221,436	220,477
女 (人)	239,684	238,887	239,030	237,847	237,137	236,166	235,101
世帯数	204,499 世帯	206,011 世帯	207,093 世帯	208,962 世帯	210,580 世帯	211,793 世帯	213,201 世帯
人口密度 (1km ²)	993.1	989.8	988.9	984.1	980.8	976.1	971.8
1世帯当たり の平均 世帯人員	2.28	2.25	2.24	2.21	2.18	2.16	2.14
人口増減率 (%)	/		-0.32%	-0.07%	-0.48%	-0.33%	-0.48%
人口増減数	/		-1512	-309	-2213	-1,530	-2,220
面 積	468.64 km ²	468.64 km ²	468.79 km ²	468.79 km ²	468.81 km ²	468.81 km ²	468.81 km ²

(2) 月別交通事故発生状況

(表-3) 月別交通事故発生状況

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
件数(件)	H30	118	83	91	96	108	91	129	128	120	124	121	136
	R 1	100	95	141	91	92	109	101	77	119	105	114	113
	R 2	117	107	83	59	61	63	73	83	89	99	90	111
	R 3	70	76	93	81	67	78	85	61	89	102	105	121
	R 4	89	76	73	88	98	67	80	73	75	83	89	106
	R 5	86	84	99	78	85	80	67	78	87	96	93	102
	R 6	84	73	72	85	73	58	80	78	56	71	86	96
死者数(人)	H30			1	2			1					4
	R 1	1				1		1			1		4
	R 2	1	1	2	1	2		1	1			2	11
	R 3			1	1							2	4
	R 4		1				1		1			1	6
	R 5	1		1			1			2			5
	R 6		1		2		1	2		1	2		11
負傷者数(人)	H30	124	91	113	106	123	103	142	146	141	156	140	155
	R 1	113	107	159	105	109	123	115	97	136	122	128	124
	R 2	144	119	92	63	65	75	79	92	98	113	102	124
	R 3	79	92	104	90	81	88	98	68	104	116	112	136
	R 4	94	91	81	98	117	76	91	83	89	91	98	115
	R 5	93	92	109	86	103	88	74	85	103	107	100	111
	R 6	96	89	75	92	80	67	89	86	61	79	95	106

(高速道路金沢市内を含む)



2. 免許保有者数と交通事故

(1) 免許保有者数と交通事故

自動車保有台数は微増の一一方、免許保有者数はほぼ横這い状態が続いています。

事故件数、負傷者数、重傷者数は近年減少傾向で推移しており、令和6年は過去最少となりました。

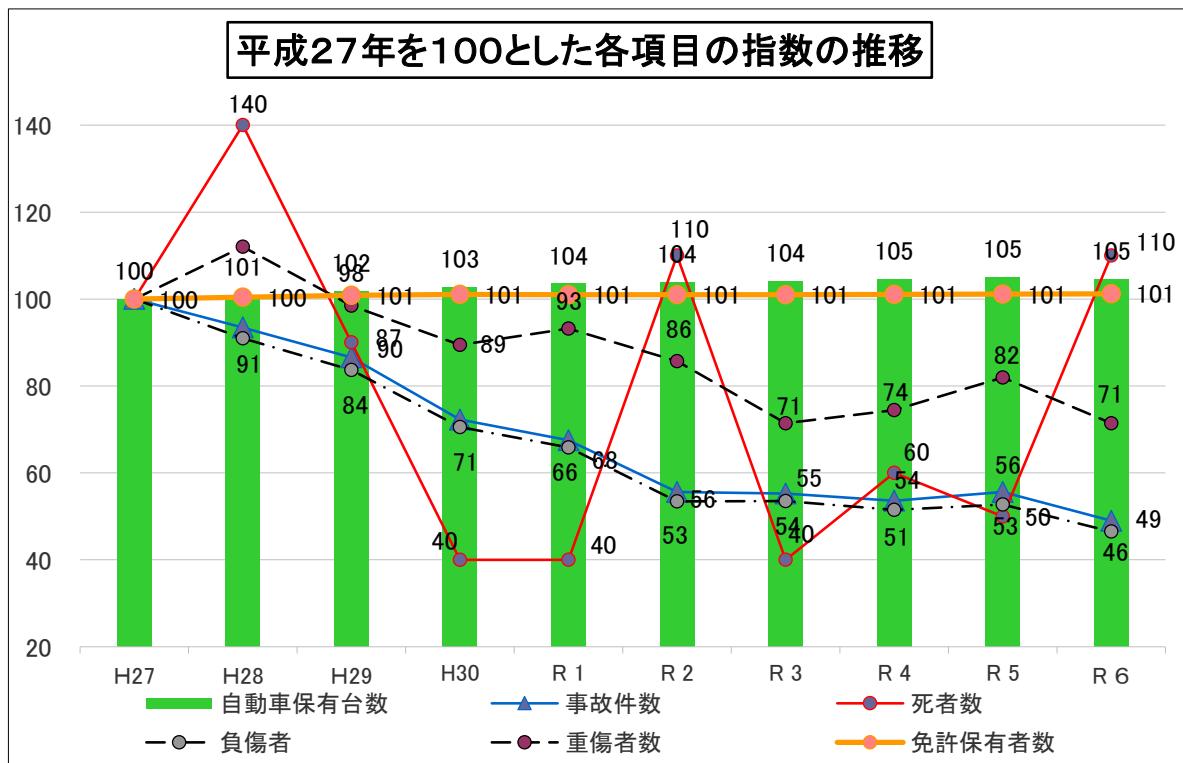
死者数は減少傾向で推移していたが、令和6年は増加しました。

(表-4) 免許保有者数と交通事故

区分年	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
事故件数 (件)	1,861	1,739	1,611	1,345	1,257	1,035	1,028	997	1,035	912
	100	93	87	72	68	56	55	54	56	49
死者数 (人)	10	14	9	4	4	11	4	6	5	11
	100	140	90	40	40	110	40	60	50	110
負傷者数 (人)	2,183	1,985	1,827	1,540	1,438	1,166	1,168	1,124	1,151	1,015
	100	91	84	71	66	53	54	51	53	46
重傷者数 (人)	133	149	131	119	124	114	95	99	109	95
	100	112	98	89	93	86	71	74	82	71
自動車 保有台数 (台)	337,719	340,526	343,892	346,944	349,634	350,706	351,691	352,981	354,851	356,320
	100	101	102	103	104	104	104	105	105	105
免許保有 者数(人)	302,507	303,856	304,969	305,703	305,456	305,413	305,588	305,684	306,000	306,127
	100	100	101	101	101	101	101	101	101	101

※ 各項目の下段の数字は、平成27年(H27)を100とした指数

※ 自動車保有台数は各年3月末現在、免許保有者数は各年12月末現在



(表-5) 自動車保有台数

(単位 台)

車種別 年別	総数	貨物用	乗合用	乗用	特殊用	二輪
平成27年	337,719	49,796	974	272,143	6,918	7,888
平成28年	340,526	49,634	989	275,013	6,956	7,934
平成29年	343,892	49,564	1,014	278,344	6,999	7,971
平成30年	346,944	49,436	1,000	281,455	7,043	8,010
令和元年	349,634	49,678	983	283,704	7,130	8,139
令和2年	350,706	49,645	984	284,553	7,290	8,234
令和3年	351,691	49,839	933	285,079	7,365	8,475
令和4年	352,981	50,061	921	285,693	7,502	8,804
令和5年	354,851	50,443	936	286,841	7,490	9,141
令和6年	356,320	50,853	916	287,418	7,737	9,396
対前年 増減率(%)	0.41%	0.81%	-2.14%	0.20%	3.30%	2.79%

※ 二輪には原動機付自転車(一・二種)は含まない。

※ 石川運輸支局調(各年3月末現在)

(参考) 原動機付自転車数

(単位 台)

排気量	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
125cc以下	1,714	1,806	1,855	1,901	1,988	2,069	2,020	2,125	2,260	2,456
90cc以下	989	892	816	758	744	700	676	666	672	682
50cc以下	14,050	13,316	12,416	11,398	10,752	10,072	9,565	9,069	8,636	7,856
計	16,753	16,014	15,087	14,057	13,484	12,841	12,261	11,860	11,568	10,994

※ 金沢市税務課資料(各年1月末現在)

(2) 自動車1万台当たりの死傷者数 (各年3月末時点の車両台数に基づく)

(表-6) 自動車1万台当たりの死傷者数

区分 年別	死者数(人)			負傷者数(人)			※ 保有車両台数(台)		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国(千台)
平成27年	0.30	0.51	0.51	64.6	50.2	82.4	337,719	895,282	80,846
平成28年	0.41	0.53	0.48	58.3	46.2	76.1	340,526	898,965	81,297
平成29年	0.26	0.38	0.45	53.1	41.2	71.2	343,892	904,715	81,602
平成30年	0.12	0.31	0.43	44.4	33.9	64.2	346,944	909,776	81,946
令和元年	0.11	0.34	0.39	41.1	30.9	56.2	349,634	914,544	82,192
令和2年	0.31	0.44	0.34	33.2	25.6	44.9	350,706	906,524	82,367
令和3年	0.11	0.28	0.32	33.2	24.3	43.9	351,691	916,873	82,471
令和4年	0.17	0.24	0.32	31.8	24.5	43.2	352,981	917,884	82,563
令和5年	0.14	0.30	0.32	32.4	25.6	44.3	354,851	920,618	82,451
令和6年	0.31	0.33	0.32	28.5	22.1	41.6	356,320	921,969	82,569

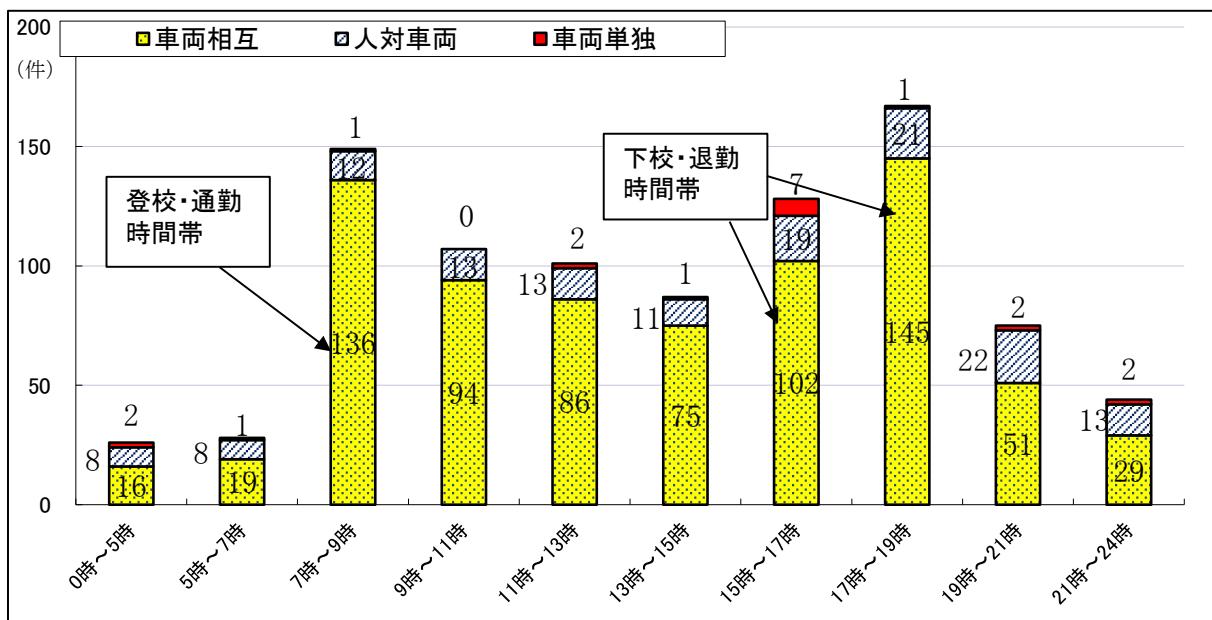
※原動機付自転車(一・二種)は含まない。

3. 類型別・時間帯別交通事故発生状況

通・退勤(登・下校)時間帯の事故が全体の半数近くを占めています。暗くなり始める17～19時の時間帯がピークとなっているのは毎年変わりません。朝は余裕を持って家を出ること、夜は車のライトを早めに点灯させ、ハイビームを使用すること、歩行者は、反射材を有効活用することが大切です。

(表-7) 類型別・時間帯別交通事故発生件数 (単位 件)

区分	時間	0時～	5時～	7時～	9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～	21時～
		5時	7時	9時	11時	13時	15時	17時	19時	21時	24時
総 数	912	26	28	149	107	101	87	128	167	75	44
構成率	100%	2.9%	3.1%	16.3%	11.7%	11.0%	9.5%	14.0%	18.3%	8.2%	4.8%
人 対 車 両	140	8	8	12	13	13	11	19	21	22	13
車 両 相 互	753	16	19	136	94	86	75	102	145	51	29
車 両 単 独	19	2	1	1	0	2	1	7	1	2	2
踏 切	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



4. 年齢別・性別交通事故死傷者数

年齢別では前年と同じく、20歳代後半～50歳代の事故が男女ともに多く、死傷者数全体の約60%強を占めている状況は変わりません。死亡者は11人で、うち7人が高齢者となっています。

(表一8) 年齢別・性別交通事故死傷者数

(単位 人)

区分 年齢層 (歳)	令和5年		令和6年													
	死傷者構成率	1,156	総数(人)			死者(人)			負傷者(人)			うち重傷者(人)				
			合計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		
死傷者構成率	100%	1,026	548	478	死傷者構成率	11	6	5	負傷者構成率	1,015	542	473	負傷者構成率	95	49	46
年齢層(歳)	100%	53.4%	46.6%		100%	54.5%	45.5%		100%	53.4%	46.6%		100%	51.6%	48.4%	
0～5	20%	2	8	4	4	0	0	0	21%	8	4	4	1	1	0	
6～11		19	21	12	9	0	0	0	21%	21	12	9	4	2	2	
12～14		13	10	5	5	0	0	0	18%	10	5	5	1	1	0	
15～19		77	65	46	19	1	1	0		64	45	19	7	7	0	
20～24		115	110	56	54	0	0	0		110	56	54	4	1	3	
25～29	66%	108	92	52	40	0	0	0		92	52	40	9	6	3	
30～39		181	146	72	74	2	1	1		144	71	73	5	4	1	
40～49		223	176	99	77	0	0	0		176	99	77	8	3	5	
50～59		173	169	87	82	1	1	0		168	86	82	12	7	5	
60～64		73	69	40	29	0	0	0		69	40	29	9	3	6	
65～69	15%	58	37	18	19	2	1	1	15%	35	17	18	2	1	1	
70以上		114	123	57	66	5	2	3		118	55	63	33	13	20	

(参考) 男女別交通事故死者数の推移

(単位 人)

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R3	R4	R5	R6
男	8	10	6	2	3	9	4	4	3	6
女	2	4	3	2	1	2	0	2	2	5
計	10	14	9	4	4	11	4	6	5	11

5. 状態別交通事故死傷者数の推移

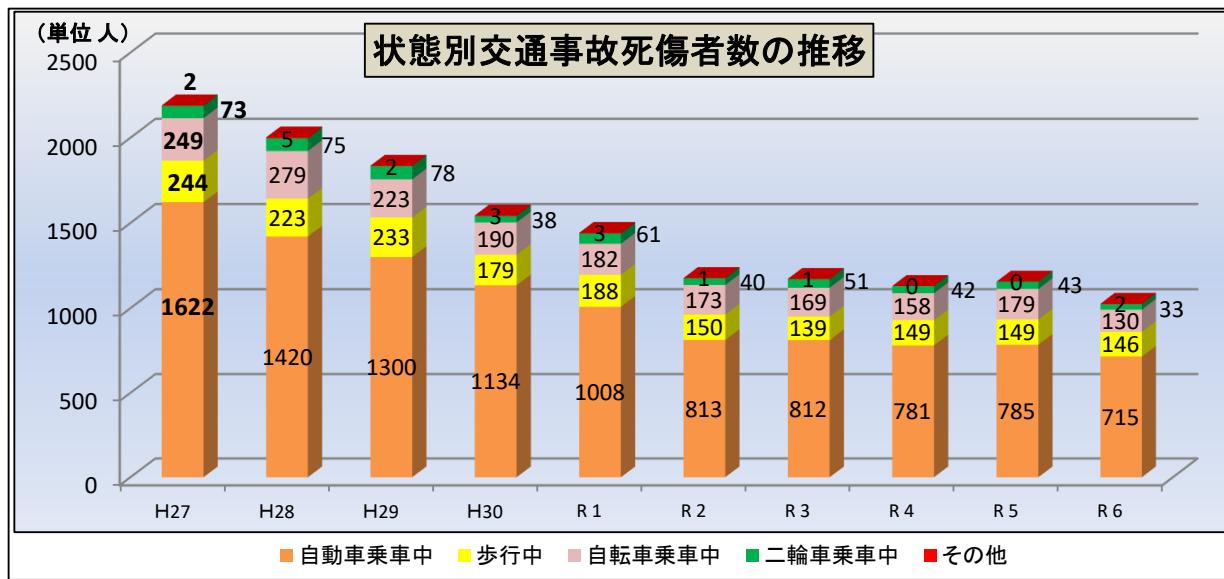
死傷者数は、昨年と比べ減少しています。

一方で、死亡事故件数については、自動車乗車中が6人、歩行中が4人、自転車乗車中が1人といずれも昨年に比べ増加しています。

(表一9) 状態別交通事故死傷者数

(単位 人)

年別区分	27年	28年	29年	30年	R 1年	R 2年	R 3年	R 4年	R 5年	R 6年
死傷者総数	2,193	1,999	1,836	1,544	1,442	1,177	1,172	1,130	1,156	1,026
自動車乗車中	1,622	1,420	1,300	1,134	1,008	813	812	781	786	715
	74.0%	71.0%	70.8%	73.4%	69.9%	69.1%	69.3%	69.1%	68.0%	69.7%
	11.1%	11.2%	12.7%	11.6%	13.0%	12.7%	11.9%	13.2%	12.9%	14.2%
歩行中	244	223	233	179	188	150	139	149	149	146
	11.4%	14.0%	12.1%	12.3%	12.6%	14.7%	14.4%	14.0%	15.3%	12.7%
	3.3%	3.8%	4.2%	2.5%	4.2%	3.4%	4.4%	3.7%	3.7%	3.2%
自転車乗車中	249	279	223	190	182	173	169	158	177	130
	11.4%	14.0%	12.1%	12.3%	12.6%	14.7%	14.4%	14.0%	15.3%	12.7%
	3.3%	3.8%	4.2%	2.5%	4.2%	3.4%	4.4%	3.7%	3.7%	3.2%
二輪車乗車中	73	75	78	38	61	40	51	42	43	33
	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%
	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%
その他	5	2	2	3	3	1	1	0	1	2



6. 歩行者関連事故

(1) 歩行者関連事故の概要

歩行者が関連した事故の発生件数が近年減少傾向であり、交通事故全体に占める割合が15%前後を占める状態が続いています。

状態別では、交差点での事故の割合が大きいですが、件数としては減少しています。車両の運転者は、他の車両などに注意が奪われる傾向にあると推測されるので、歩行者も「自分の命は自分で守る」という基本に立ち戻り、道路を横断する際は十分な安全確認が必要です。

(表-10) 歩行者事故発生件数

(単位 件)

区分 年齢層	交通事故件数	全体 占有 率	歩行者 関連事故件数	対面 通行中	背面 通行中	交差点		単路		路上 遊戯・ 作業中 等	その他
						横断 歩道	横断 歩道外 横断中	横断 歩道	横断 歩道外 横断中		
平成27年	1,861	12.7%	236	9	18	88	40	8	30	9	34
	構成率										
平成28年	1,739	12.5%	217	20	19	82	37	4	24	6	25
	構成率										
平成29年	1,611	13.9%	224	13	20	75	25	5	38	8	40
	構成率										
平成30年	1,345	13.1%	176	8	10	68	23	5	26	10	26
	構成率										
令和元年	1,257	14.6%	183	13	25	63	20	2	27	4	29
	構成率										
令和2年	1,035	13.7%	142	3	9	45	37	3	14	2	29
	構成率										
令和3年	1,028	13.4%	138	4	12	55	23	0	19	10	15
	構成率										
令和4年	997	14.7%	147	10	24	52	14	0	13	7	27
	構成率										
令和5年	1,035	14.4%	149	7	8	60	21	2	16	0	35
	構成率										
令和6年	912	15.4%	140	8	7	58	14	3	16	6	28
	構成率										

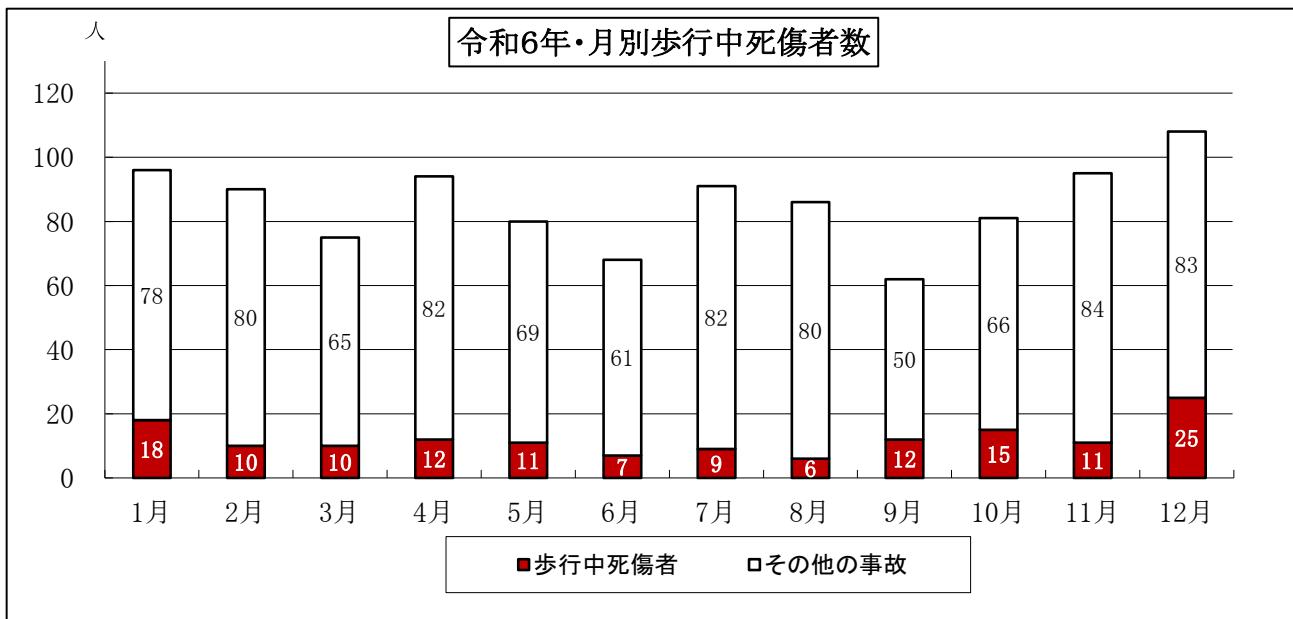
(2) 月別歩行中の死傷者数

歩行中死傷者数の総数は減少傾向にありますが、年末年始は、他の月に比べて増える傾向にあります。

(表-11) 月別歩行中死傷者数

(単位 人)

年	月	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成 30 年		179	21	11	7	19	11	18	19	9	9	16	20	19
令和 元 年		188	26	17	23	12	13	12	18	4	13	19	19	12
令和 2 年		150	25	18	12	7	4	8	10	9	9	16	12	20
令和 3 年		139	18	13	12	14	6	6	10	4	10	12	18	16
令和 4 年		149	17	8	6	11	18	11	1	11	11	8	22	25
令和 5 年		149	14	15	14	9	9	6	6	12	8	18	16	22
令和 6 年		146	18	10	10	12	11	7	9	6	12	15	11	25
その他		880	78	80	65	82	69	61	82	80	50	66	84	83
全体の死傷者		1,026	96	90	75	94	80	68	91	86	62	81	95	108



(3) 道路幅員別・年齢別歩行者事故死傷者数(市道及びその他の場所)

前年に続き、歩行中死傷者の30%近くを65歳以上の高齢者で占めています。

(表-12) 年齢層別歩行者事故死傷者数

(単位 人)

年齢 発生年等	総数	0~5	6~11	12~14	15~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60~64	65~69	70以上
平成 30 年	179	4	16	2	12	5	12	11	21	24	14	16	42
令和 元 年	188	3	16	7	13	9	7	19	26	21	9	14	44
令和 2 年	150	1	14	2	6	11	6	10	28	12	3	7	50
令和 3 年	139	4	16	3	3	11	8	13	15	18	6	10	32
令和 4 年	149	1	10	4	5	7	11	11	21	19	10	9	41
令和 5 年	149	1	8	2	7	12	6	11	19	24	14	10	35
令和 6 年	146	2	10	3	5	9	9	20	18	14	13	6	37
構成率	100%	1.4%	6.8%	2.1%	3.4%	6.2%	6.2%	13.7%	12.3%	9.6%	8.9%	4.1%	25.3%

※その他の場所とは、一般の用に供する場所を指す。

7. 自転車関連事故

(1) 自転車事故の類型別死傷者数

出会い頭衝突事故が57.7%と自転車事故の半数以上を占める状況は変わりません。

令和6年中は1件の死亡事故が発生しましたが、高齢者の転倒等によるものでした。

(表-13) 自転車事故類型別死傷者数

(単位 人)

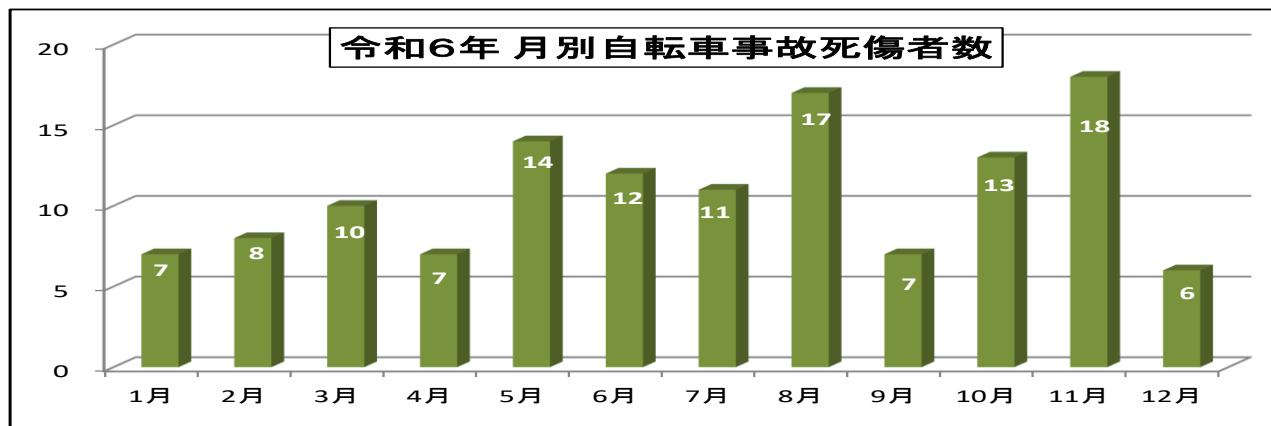
年	類型	総数	正面衝突	追突	出会い頭衝突	左折時	右折時	転倒等	その他
平成27年		249	4	2	128	39	49	0	27
	構成率	100%	1.6%	0.8%	51.4%	15.7%	19.7%	0.0%	10.8%
平成28年		279	1	4	163	40	36	1	34
	構成率	100%	0.4%	1.4%	58.4%	14.3%	12.9%	0.4%	12.2%
平成29年		223	1	5	115	33	39	1	29
	構成率	100%	0.4%	2.2%	51.6%	14.8%	17.5%	0.4%	13.0%
平成30年		190	0	1	109	25	37	1	17
	構成率	100%	0.0%	0.5%	57.4%	13.2%	19.5%	0.5%	8.9%
令和元年		182	2	4	98	31	32	0	15
	構成率	100%	1.1%	2.2%	53.8%	17.0%	17.6%	0.0%	8.2%
令和2年		173	0	5	93	27	34	1	13
	構成率	100%	0.0%	2.9%	53.8%	15.6%	19.7%	0.6%	7.5%
令和3年		169	4	1	88	35	22	1	18
	構成率	100%	2.4%	0.6%	52.1%	20.7%	13.0%	0.6%	10.7%
令和4年		158	2	3	85	34	19	1	14
	構成率	100%	1.3%	1.9%	53.8%	21.5%	12.0%	0.6%	8.9%
令和5年		179	0	4	90	28	34	1	22
	構成率	100%	0.0%	2.2%	50.3%	15.6%	19.0%	0.6%	12.3%
令和6年		130	1	0	75	25	16	1	12
	構成率	100%	0.8%	0.0%	57.7%	19.2%	12.3%	0.8%	9.2%

(2) 月別自転車事故死傷者数

(表-14) 月別自転車事故死傷者数

(単位 人)

年	月	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成27年		249	7	8	23	15	28	30	18	27	25	25	21	22
平成28年		279	17	15	20	17	33	29	27	28	20	20	27	26
平成29年		223	13	13	14	29	28	16	17	16	23	19	19	16
平成30年		190	3	5	12	15	13	17	23	19	24	17	23	19
令和元年		182	9	8	17	12	11	19	17	14	16	18	26	15
令和2年		173	20	15	9	11	10	15	16	19	15	14	15	14
令和3年		169	5	5	12	12	13	19	13	7	17	23	23	20
令和4年		158	7	4	10	27	18	11	15	14	13	16	13	10
令和5年		179	7	8	17	19	16	15	8	15	16	21	19	18
令和6年		130	7	8	10	7	14	12	11	17	7	13	18	6
その他		896	89	82	65	87	66	56	80	69	55	68	77	102
全体の死傷者		1,026	96	90	75	94	80	68	91	86	62	81	95	108



8. 子どもと高齢者の事故

(1) 子どもと高齢者の交通事故死傷者数

昨年に比べ、子どもの交通事故死傷者数は横ばいでしたが、高齢者の交通事故死傷者数のうち、死亡者が大きく増加しました。

(表-15) 子どもと高齢者の交通事故死傷者数 (単位 人)

年別 年齢層	令和2年			令和3年			令和4年			令和5年			令和6年			対前年増減		増減率	
	死者	傷者	計	死者	傷者	死者	傷者												
子ども	幼児	8	8		10	10		10	10		2	2		7	7		5		250.0%
	小学生	26	26	1	25	26		27	27		21	21		21	21				
	中学生	11	11		15	15		23	23		14	14		11	11		-3		-21.4%
	小計	45	45	1	50	51		60	60		37	37		39	39		2		5.4%
高齢者	7	194	201	1	178	179	4	175	179	2	166	168	7	153	160	5	-13	250.0%	-7.8%
合計	7	239	246	2	228	230	4	235	239	2	203	205	7	192	199	5	-11	250.0%	-5.4%

(2) 交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合

昨年に比べ、交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合は共に増加しました。高齢者の死者は7人で、昨年に比べ大幅に増加しました。

(表-16) 交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合 (単位 人)

年別 区分	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		死者	構成率	負傷者	構成率
	死傷者	構成率												
総数	1,177	100%	1,172	100%	1,130	100%	1,156	100%	1,026	100%	11	100%	1,015	100%
子ども	45	3.8%	51	4.4%	60	5.3%	37	3.2%	39	3.8%	0	0.0%	39	3.8%
高齢者	201	17.1%	179	15.3%	175	15.5%	168	14.5%	160	15.6%	7	63.6%	153	15.1%
その他	931	79.1%	942	80.4%	895	79.2%	951	82.3%	827	80.6%	4	36.4%	823	81.0%

(参考) 高齢死亡者構成率の推移(10年間) (単位 人)

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
全死者数(市)	10	14	9	4	4	11	4	6	5	11
高齢死者数	5	8	6	3	3	7	1	4	2	7
構成率(市)	50%	57%	67%	75%	75.0%	63.6%	25.0%	66.7%	40.0%	63.6%
〃(県)	71.7%	58.3%	64.7%	71.4%	71.0%	52.5%	53.8%	59.1%	75.0%	70.0%
〃(国)	54.6%	54.8%	54.7%	55.7%	55.4%	56.2%	57.7%	56.4%	54.7%	56.8%

(3) 子どもと高齢者の状態別死傷者数

子どもの死傷者は歩行中が最も多く、高齢者の死傷者は自動車等乗車中が最も多くなっています。

(表-17) 子どもと高齢者の状態別死傷者数 (単位 人)

状態	死傷者数	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		死者	構成率	負傷者	構成率
		死傷者	構成率												
子ども	合計	45	100%	51	100%	60	100%	37	100%	39	100%	0	0.0%	39	100%
	歩行中	17	37.8%	23	45.1%	15	25.0%	11	29.7%	15	38.5%	0	0.0%	15	38.5%
	自転車乗車中	15	33.3%	13	25.5%	29	48.3%	17	45.9%	9	23.1%	0	0.0%	9	23.1%
	その他	13	28.9%	15	29.4%	16	26.7%	9	24.3%	15	38.5%	0	0.0%	15	38.5%
高齢者	合計	201	100%	179	100%	175	100%	168	100%	160	100%	7	100%	153	100%
	歩行中	57	28.4%	42	23.5%	50	28.6%	45	26.8%	43	26.9%	2	28.6%	41	26.8%
	自転車乗車中	38	18.9%	30	16.8%	33	18.9%	27	16.1%	17	10.6%	1	14.3%	16	10.5%
	自動車等乗車中	106	52.7%	107	59.8%	91	52.0%	96	57.1%	100	62.5%	4	57.1%	96	62.7%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(4) 歩行者事故死傷者数に占める子どもと高齢者の割合

子どもの負傷者のうち、小学生の占める割合が高い傾向にあります。
高齢者の死傷者の割合が約3割近くを占める状況が続いています。

(表-18) 歩行者事故死傷者に占める子どもと高齢者の割合

(単位 人)

年別 区分	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年						
	死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死者数	負傷者数			
	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	前年比	構成率	前年比	前年比			
総 数	150	100%	139	100%	149	100%	149	100%	146	-3	100%	4	3	142	-6
子ども	幼児	2	1.3%	4	2.9%	1	0.7%	1	0.7%	2	1	1.4%		2	1
	小学生	13	8.7%	16	11.5%	13	8.7%	10	6.7%	10		6.8%		10	
	中学生	2	1.3%	3	2.2%	1	0.7%			3	3	2.1%		3	3
	小計	17	11.3%	23	16.5%	15	10.1%	11	7.4%	15	4	10.3%		15	4
高齢者	57	38.0%	42	30.2%	50	33.6%	45	30.2%	43	-2	29.5%	2	1	41	-3
その他	76	50.7%	74	53.2%	84	56.4%	93	62.4%	88	-5	60.3%	2	2	86	-7

(5) 自転車事故死傷者数に占める子どもと高齢者の割合

昨年と比べ、自転車事故による死傷者は全体として減少し、高齢者や子どもの年齢層での構成率も減少しました。

(表-19) 自転車事故死傷者に占める子どもと高齢者の割合

(単位 人)

年別 区分	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年							
	死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死傷者数		死者数	負傷者数				
	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	前年比	構成率	前年比				
総 数	173	100%	169	100%	158	100%	179	100%	130	-49	100%	1	0	129	-49	
子ども	幼児	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0	0
	小学生	9	5.2%	7	4.1%	7	4.1%	4	4.1%	3	-1	2.3%	0	0	3	-1
	中学生	6	3.5%	6	3.6%	21	3.6%	13	3.6%	6	-7	4.6%	0	0	6	-7
	小計	15	8.7%	13	7.7%	29	7.7%	17	7.7%	9	-8	6.9%	0	0	9	-8
高齢者	38	22.0%	30	17.8%	33	17.8%	28	17.8%	17	-11	13.1%	1	1	16	-12	
その他	120	69.4%	126	74.6%	96	74.6%	134	74.6%	104	-30	80.0%	0	-1	104	-29	

9. 高校生の事故

高校生の交通事故死傷者数が前年と比べ減少しましたが、自転車乗車中の死傷者数の構成率が増加しました。今後とも高校生に対する自転車交通安全教育が重要です。

(表-20) 高校生の状態別交通事故死傷者数

(単位 人)

年別	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年			前年比	
	死者	負傷者	構成率	死者	負傷者								
状態別	総 数	0	34	0	36	0	51	0	42	0	40	100%	-2
歩行中		0	3	0	1	0	4	0	3	0	3	8%	0
自転車乗車中		0	19	0	31	0	32	0	32	0	33	83%	1
原付・二輪車乗車中		0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	0%	-1
自動車乗車中		0	10	0	3	0	13	0	6	0	4	10%	-2
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0

10. 状態別・時間帯別死亡事故

(1) 状態別死者数

令和6年中の死亡事故は11件で、状態別では自動車運転中が多く、時間帯別では夜間に6件発生しています。

(表-21) 死亡時の状態別死者数

(単位 人)

年別	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	令和6年	
	状態	総 数	人	構成比							
歩行中	6	6	4	3	4	5	2	4	1	4	36.4%
自転車乗用中	3	3	2	1	0	2	1	2	1	1	9.1%
原付・二輪車運転中	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0.0%
自動車運転中	0	4	2	0	0	4	1	0	1	6	54.5%
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

(2) 時間帯別死者数

(表-22) 死亡事故の時間帯

(単位 人)

年別	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	
	時間帯	総 数	人	構成比							
0 ~ 5 時未満	1	2	3		1	2	1		1	4	
5 ~ 7 ハ		1		2		2			2		2
7 ~ 9 ハ									1		
9 ~ 11 ハ	1	4	1		1					1	
11 ~ 13 ハ	1	2			1	1	1	1			
13 ~ 15 ハ										1	
15 ~ 17 ハ	1	1	1					1			3
17 ~ 19 ハ		2	2		1	1					
19 ~ 21 ハ	3		1			3	1	2	1		
21 ~ 0 ハ	3	2	1	2		2			1	1	2

1.1. 中核市の交通事故状況

人口10万人当たりの交通事故死傷者数について、金沢市は225.2人で昨年に比べ減少し、

62中核市中、20番目の結果となりました。(前年は62中核市中、30番目)

(表-23) 中核市の交通事故状況(概数)

都市名	令和6年				令和5年				増 減		R6.12.1	10万人当たり	
	件数(件)	死者(人)	負傷者(人)	重傷者(人)	件数(件)	死者(人)	負傷者(人)	件数(件)	死者(件)	負傷者(人)	推計人口(人)	死傷者(人)	順位
盛岡市	351	3	426	49	382	4	440	-31	-1	-14	280,097	153.2	1
鳥取市	226	7	270	43	195	5	220	31	2	50	179,404	154.4	2
松江市	286	1	314	43	302	5	341	-16	-4	-27	194,398	162.0	3
高槻市	516	4	564	84	592	4	658	-76	0	-94	345,718	164.3	4
船橋市	948	6	1,087	143	1,004	6	1,151	-56	0	-64	648,208	168.6	5
福島市	399	4	465	88	431	7	494	-32	-3	-29	271,689	172.6	6
高知市	517	3	557	92	601	7	642	-84	-4	-85	313,379	178.7	7
奈良市	547	4	634	78	602	5	727	-55	-1	-93	347,494	183.6	8
秋田市	481	3	547	61	583	4	682	-102	-1	-135	295,928	185.9	9
和歌山市	579	12	647	116	677	13	836	-98	-1	-189	353,219	186.6	10
旭川市	506	5	587	63	477	2	549	29	3	38	316,482	187.1	11
福井市	428	6	476	64	452	3	509	-24	3	-33	254,220	189.6	12
吳市	315	2	381	71	302	10	364	13	-8	17	201,511	190.1	13
那覇市	572	5	647	90	701	7	794	-129	-2	-147	313,492	208.0	14
函館市	422	4	497	41	408	4	471	14	0	26	236,774	211.6	15
川口市	1,155	14	1,277	158	1,193	8	1,344	-38	6	-67	607,838	212.4	16
西宮市	930	9	1,026	57	939	2	1,048	-9	7	-22	482,496	214.5	17
吹田市	749	2	840	-	689	2	793	60	0	47	384,506	219.0	18
松山市	1,013	9	1,099	211	1,020	10	1,104	-7	-1	-5	498,420	222.3	19
金沢市	912	11	1,015	95	1,035	5	1,151	-123	6	-136	455,578	225.2	20
郡山市	600	7	713	111	601	8	702	-1	-1	11	318,894	225.8	21
下関市	453	11	541	82	451	8	528	2	3	13	240,233	229.8	22
岐阜市	767	5	932	73	780	8	966	-13	-3	-34	399,343	234.6	23
大津市	640	4	804	87	626	8	768	14	-4	36	343,573	235.2	24
鹿児島市	1,255	14	1,370	146	1,371	12	1,510	-116	2	-140	582,998	237.4	25
越谷市	7,559	6	822	78	821	11	949	6738	-5	-127	342,436	241.8	26
佐世保市	467	1	578	59	498	5	621	-31	-4	-43	230,118	251.6	27
柏市	955	8	1,092	108	1,083	5	1,308	-128	3	-216	436,463	252.0	28
長崎市	806	12	973	92	860	12	1,033	-54	0	-60	387,829	254.0	29
川越市	1,031	4	894	-	940	4	1,092	91	0	-198	352,805	254.5	30
宇都宮市	1,134	11	1,293	174	1,102	8	1,260	32	3	33	512,063	254.7	31
富山市	880	7	1,025	90	935	11	1,043	-55	-4	-18	404,044	255.4	32
豊田市	926	6	1,070	27	958	9	1,099	-32	-3	-29	414,990	259.3	33
八戸市	475	9	546	30	601	9	686	-126	0	-140	212,688	260.9	34
青森市	573	3	688	56	649	8	760	-76	-5	-72	263,804	261.9	35
福山市	978	17	1,189	125	997	8	1,182	-19	9	7	455,366	264.8	36
豊中市	931	4	1,076	118	1,051	6	1,202	-120	-2	-126	398,164	271.2	37
岡崎市	919	7	1,053	28	892	9	1,012	27	-2	41	382,906	276.8	38
山形市	596	4	656	51	794	5	900	-198	-1	-244	236,269	279.3	39
八王子市	1,385	9	1,557	82	1,394	2	1,594	-9	7	-37	559,321	280.0	40
いわき市	725	8	886	-	694	10	795	31	-2	91	317,108	281.9	41
倉敷市	1,392	14	1,378	178	1,460	7	1,643	-68	7	-265	473,810	293.8	42
尼崎市	1,194	7	1,338	91	1,229	5	1,391	-35	2	-53	457,593	293.9	43
八尾市	666	4	764	0	586	4	665	80	0	99	259,311	296.2	44
大分市	1,178	5	1,444	94	1,230	4	1,518	-52	1	-74	473,084	306.3	45
枚方市	1,072	5	1,200	136	1,213	7	1,396	-141	-2	-196	392,589	306.9	46
長野市	969	5	1,166	70	965	5	1,107	4	0	59	362,798	322.8	47
宮崎市	1,164	11	1,273	89	1,544	7	1,704	-380	4	-431	394,053	325.8	48
横須賀市	1,069	7	1,237	53	1,130	4	1,329	-61	3	-92	370,569	335.7	49
水戸市	759	11	936	59	843	4	1,037	-84	7	-101	266,886	354.8	50
東大阪市	1,527	4	1,709	170	1,727	11	1,922	-200	-7	-213	477,700	358.6	51
松本市	722	1	854	91	804	6	946	-82	-5	-92	234,111	365.2	52
豊橋市	1,143	6	1,346	29	1,070	6	1,262	73	0	84	366,431	369.0	53
明石市	973	1	1,132	46	998	3	1,139	-25	-2	-7	306,521	369.6	54
寝屋川市	786	0	896	104	824	5	936	-38	-5	-40	224,451	399.2	55
甲府市	641	4	758	-	580	5	605	61	-1	153	183,949	414.2	56
高松市	1,564	9	1,894	127	1,462	12	1,785	102	-3	109	417,760	455.5	57
姫路市	2,168	9	2,527	92	2,216	18	2,539	-48	-9	-12	519,300	488.3	58
一宮市	1,598	5	1,893	51	1,414	10	1,660	184	-5	233	376,971	503.5	59
久留米市	1,257	6	1,536	37	1,322	9	1,637	-65	-3	-101	300,338	513.4	60
高崎市	1,792	6	2,140	33	2,121	5	2,638	-329	1	-498	366,159	586.1	61
前橋市	1,906	3	2,348	26	2,236	7	2,680	-330	-4	-332	329,186	714.2	62
平均	991	6	1,014	83	930	7	1,079	61	0	-64	360,094	282.7	

交通事故発生状況
(金沢市・石川県・全国)

区分 年別	件 数 (件)			死 者 (人)			負 傷 者 (人)		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国
平成 17 年	4,138	8,608	934,346	16	75	6,937	4,997	10,682	1,157,113
平成 18 年	3,886	7,948	887,267	15	65	6,415	4,714	9,864	1,098,564
平成 19 年	3,544	7,438	832,704	14	59	5,796	4,303	9,230	1,034,652
平成 20 年	3,264	6,769	766,394	20	56	5,209	3,976	8,287	945,703
平成 21 年	3,093	6,320	737,637	14	54	4,979	3,697	7,656	911,215
平成 22 年	2,946	6,037	725,924	13	64	4,948	3,503	7,223	896,297
平成 23 年	2,714	5,544	692,084	14	44	4,691	3,234	6,677	854,613
平成 24 年	2,597	5,156	665,157	14	44	4,438	3,064	6,142	825,392
平成 25 年	2,358	4,639	629,033	13	61	4,388	2,796	5,538	781,492
平成 26 年	2,081	4,074	573,842	14	55	4,113	2,424	4,846	711,374
平成 27 年	1,861	3,791	536,899	10	46	4,117	2,183	4,492	666,023
平成 28 年	1,739	3,541	499,201	14	48	3,904	1,985	4,150	618,853
平成 29 年	1,611	3,198	472,165	9	34	3,694	1,827	3,731	580,850
平成 30 年	1,345	2,642	430,601	4	28	3,532	1,540	3,085	525,846
令和 元 年	1,257	2,408	381,237	4	31	3,215	1,438	2,823	461,775
令和 2 年	1,035	2,025	309,178	11	40	2,839	1,166	2,325	369,476
令和 3 年	1,028	1,946	305,196	4	26	2,636	1,168	2,225	362,131
令和 4 年	997	1,987	300,893	6	22	2,610	1,124	2,248	356,601
令和 5 年	1,035	2,059	307,930	5	28	2,678	1,151	2,356	365,595
令和 6 年	912	1,792	290,792	11	30	2,663	1,015	2,037	343,756
対前年増減数	-123	-267	-17,138	6	2	-15	-136	-319	-21,839
対前年増減比	-12.3%	-13.4%	-5.7%	100.0%	9.1%	-0.6%	-12.1%	-14.2%	-6.1%

※ 令和6年中の金沢市の死者数は11人で、昨年より6人の増加となった。
(これまでの過去最多は昭和40年の50人。)

※ 発生件数及び負傷者数については、過去最少となった。

用語の意味

本書における

- ・「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路上において、車両、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故をいう。
- ・「死亡」とは、交通事故によって発生から24時間以内に亡くなった場合をいう。
- ・「重傷」とは、交通事故によって負傷し、1ヶ月（30日）以上の治療を要する場合をいう。
- ・「子ども」とは、幼児、園児、小学生及び中学生をいう。
- ・「高齢者」とは、年齢65歳以上のものをいう。

令和 6 年 金沢市の交通事故

令和 7 年 8 月 発行

編集 金沢市都市政策局

交通政策課

電話 (076) 220-2038